ときがわカンパニー通信

第58号
2023年 2月4日発行
（2023年2月12日配布予定）

はじめに

ときがわカンパニー（同）代表の関根雅泰（せきねまさひろ）です。
月1～2回の頻度で、この「ときがわカンパニー通信」を発行し、活動の様子を、
皆さんと共有できたらと考えています。どうぞよろしくお願いします。
（右の写真は、ときがわ町役場本庁舎前にある「ときがわ町起業支援施設 ioffice」です。）

ときがわカンパニー合同会社がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。
設立目的は「ときがわ町に、人が集まり、仕事が生まれる」状態を創ることです。そのために、「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域に、どんどん新たな仕事が生み出され、人が集まってくるような状態を創れればと考えています。
皆さんのご支援よろしくお願いします。

比企起業大学・比企起業大学大学院　卒業生インタビューvol.１１

比企起業大学大学院１期　久保田　ナオさん

2017年にスタートした比企起業塾。その後、比企起業大学・大学院へと進化を遂げ、卒業生は44名となりました。このコーナーでは、卒業生の声とその後の活動内容をお届けします。今回は、比企起業大学大学院1期の久保田ナオさんです。

―自己紹介をお願いします！

滑川町在住。アートディレクター、グラフィックデザイナーとして活動しています。生まれも育ちも、福岡県宗像市ですが、多摩美術大学に進学する際に、上京しました。

小さい頃から絵を描くのが好きで、オリジナルシールを作って友達にあげたりしていましたね。今でいうLINEスタンプみたいなもので、絵でのコミュニケーションツールとして使ってもらってました。

中学時代に、パソコンでデザインをする仕事があると知り、美大を目指すようになりました。高校からは、美大受験専門の予備校に通うことに。学校の授業に加え、予備校通学や絵の勉強の日々……。女子高生を思いっきり謳歌！という感じではなかったです(笑)。

努力の甲斐あって、多摩美のグラフィックデザイン学科に入学するのですが、周囲のレベルの高さに圧倒されました。皆、とても絵が上手で……。挫折感を味わうことも多い大学時代でしたが、いろんな課題をこなす中で、「自分は、自己表現としての絵ではなく自分がすきなものの魅力を伝える、橋渡しのようなことがしたい」ということが、明確になっていきました。

卒業後は、宝飾メーカーや雑貨の会社などでデザインや営業企画の仕事に従事。激務でしたが、いろんなことを経験させてもらいましたね。29歳での妊娠を期に、退職。もともとキャンプも趣味だったので、自然の多い郊外への移住を検討し、現在の滑川町へ8年前引っ越してきました。

こっちでは、はじめはフリーランスデザイナーをしていましたが、待機児童から脱出するためにウェブデザイナーの派遣社員としてフルタイム勤務。ですが、2人の子育てとの両立がすごく大変で……。せっかく環境のいいところに移住したのに、子どもたちに余裕を持って接してあげることができない。悩んだ末、フリーランスに戻るという選択をしました。

昨年、3人目が誕生。今は、自分のペースで自治体や個人事業主の方々のデザインを通したブランディングのお手伝いをしています。

―なぜ比企起業大学大学院に入ろうと思ったのですか？

フリーランスに戻る時に、住んでいる地域に近い方々とお仕事がしたいなと思ったのですが、こっちに引っ越したばかりで知り合いもおらず……。そんな中、ネットで比企起業塾（現比企起業大学）第1期が開講することを知ったんです。「地域で仕事をする」。正に、今の私にピッタリ！だと思い入塾しました。

―比企起業大学大学院に、入ってよかったことは？

持っているスキルでどのように稼いでいくのかという戦略的思考を学べたことです。仕事や子育ての中での、通塾はすごく大変でしたが、個人で活動している仲間ができたり、読書の習慣ができたりと得るものが、たくさんありました！

―今後は、どのような活動をしていきたいですか？

「比企を、子どもが自慢したくなる町にする」というビジョンがあります。そのためにも、引き続き比企で地域ブランディングを続けていきたいですね。アートディレクターの立場から素敵な事業者さんの魅力を磨くお手伝いをすることで、比企の魅力をもっと全国の人に知ってもらうきっかけを増やしていきたいと考えています。

―グラフィックレコーディングを比企地域で。

ブランディングの他に、グラフィックレコーディングのお仕事もしています。グラフィックレコーディングとは、「議論をリアルタイムに見える化」するもので、会議やセミナーの議論内容をその場で模造紙にイラストや文字で可視化していきます。議論進行の促進や振り返りにも役立ちますので、ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

久保田ナオさんへのお問い合わせは、Instagramよりお願いします。
@9botanao

発行：ときがわカンパニー合同会社　文責：関根雅泰（せきねまさひろ）
住所：355-0343　埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1　電話・FAX：0493-65-5700（すみません、外出が多い為、留守電にメッセージをお残し頂ければ、こちらからお電話します。ただ、メールの方が連絡が取りやすく、ありがたいです。）
URL：https://tokigawa-company.com/　メール：info@learn-well.com

比企起業大学２２秋「１月ゼミ」を開講しました。

2023年1月27日（金）18時～20時、比企起業大学22秋「1月ゼミ」を開講しました。講師陣、学部生との意見交換の場です。今回は、7名の学部生全員が参加しました。更に、法政大学グローバルMBAのメンバーが、オブザーブ参加してくれました。

●向井さん（比企で太鼓教室）
・1/6に開業届を提出！
・学童で体験教室開催（滑川と小川）。入室につながった。
・小川町、滑川町、吉見町の3教室。2月開始。合計30人くらい。ときがわ町はまだ。
・習い事としての差別化。和太鼓教室としてどんな価値を提供できるか？
・3年で卒業。以降は団体メンバーとして参加してもらう。

●可部さん（障がい者向けオヤジ出場）
・YouTube開始！20分の動画を作成。アウトドアナースマン！
・ながけいさん（比企起業大学22秋）と毛呂山キャンプ場でイベントの打ち合わせ。
・アウトドアイベントの開催。メイン。
・医療知識のある野外活動インストラクター

●宮崎さん（個人で空調等工事）
・仕事はあるが、方向性が合っているのか疑問。自分でやった感を得たい。↗
・法人化も検討。メリットデメリットを検討。
・個人のお客さまをメインとしているが、企業のお客様も今後考えていきたい。

●浅沼さん（嵐山でお花屋さんや教室）
・1年間の計画を立てた。
・教室の募集要項をホームページに記載。
・2月ミモザワークショップ。8割集客済。
・「生花を売る」よりワークショップを中心に。技術を売る。
・教室を通しての「楽しい時間」の創出。コミュニティ形成の場として。

●大塚さん（ときがわ町で農業体験）
・味噌つくり（4回）と麦踏み/味噌つくり（2回）の募集を開始
・6回の味噌つくりを実施。定員の8～9割集客。
・農業者が料理教室をやっているのかを、具体的にどう示すか。どう商品に反映させていくか。

●安田さん（やりたいこと模索中）
・ツイッターを始めた。やりながら軌道修正していく。
・朝活のMCをした。楽しんでもらえた。
・自身の大変だった体験や経験をブログに。同じように苦しんでいる人が、少しでも楽になれるような記事にしたい。

●根岸さん（鳩山町で農業。ゴマ）
・2月の大塚さんとのイベントに向けてゴマの魅力を語れるように。
・直売所のほか、2店舗に営業。置いてもらえることになった。
・事業の方向性を決めなければ。2月のイベント後、要検討。
・SNS発信を強化したい。

比企起業大学大学院第６期「ゼミ（４）」を開講しました。

2023年1月15日（土）13時30分～16時30分、比企起業大学大学院　第6期「ゼミ(4)磨き合い会」を開講しました。今期は、よしきさん（比企起業大学21秋卒）と、ずこちさん（比企起業大学22春卒）のお二人に対して、講師4名でサポートしています。

ずこちさん（比企起業大学22春卒）

・埼玉に10年居住。元塾講師（算数、数学）。乳がん経験。
・社会からドロップアウトした人が、復帰する過程を示したい。
・お店をしている人のSNS集客支援。

よしきさん（比企起業大学21秋卒）

・18年間の教職経験。
・22年4月独立。
・特別支援学級の経験をもとに、障がい者雇用など企業支援事業。

1、近況報告

＜ずこちさん＞
・1/16商工会訪問予定（ナツコさん、栗原さんと）。企画書持参。
・企画書を3本に絞って熱量伝わるようなものにしていく

＜よしきさん＞
・新規2件のアポとれた。「思ったとおりの方でした」と言われた（動画見てくれた）
登壇機会も頂いた。
・動画を7本アップした。

2. 読書会議「経営者に贈る5つの質問」

＜ずこちさん＞
①成果を得るために、何をするか？
→思い立ったらすぐ動く。家庭を持っている女性が欲しいものとは？そのために何をやるか？
② 顧客が本当は何を望んでいるのか？
→自分が考えていること、顧客が考えていることを常にすり合わせしないといけない。

＜よしきさん＞
①ミッションは何か？
事実よりも、自分の考え、経験の棚卸し。そこから伝えるものが見つけられる。
②顧客は誰か？
限られた資源を、決定を行うもの、決定に最も大きな影響を与えるものに投ずる必要がある。

3. 事業会議

＜ずこちさん＞
・自分にはどんなニーズあるのか？中年女性が得意分野だが、何ができるか。
・ウェブマーケティングが得意なことは変わらないが、何を習うならお金を払うのか。
・田舎での起業のモデルケースとして、地方で起業する人の役に立ちたい。
・比企起業大学「おうち起業部」はどうか？

＜よしきさん＞
・教員時代にやったことを元に、先生に助言。
・地域に出向いて地域の幼稚園、小中学校の教員向けコンサルテーション。
・事業所ごとに障がい者雇用率達成する目標を持っている。
・問題のある事業所に対して助言できるのではないか。
・今それをやるべきか、研修に集中すべきか。
・研修よりもコンサルの方が、やってきた部分だったのでやりたい。

4. 約束合意（次回までにやること）

＜よしきさん＞
・登壇機会の準備。
・営業2　先が見えるような話につながるよう面談。（「3月までに3社」へ向けて）
・新規アポとる

＜ずこちさん＞
・1/16（月）栗原さん、ナツコさんと商工会へ
・おうち起業部
・ときがわ社中へのヒアリング

第４６回「本屋ときがわ町」を開催しました。

2023年1月15日（日）第46回「本屋ときがわ町」を開催しました。本屋ときがわ町Ver.2としてリニューアルして、初めての開催。天気はどんよりとしていましたが、本当にたくさんの方々が来てくださいました！嬉しい限りです！

●出店者紹介
(1)「みもざ」の立花さん@川口市（初出店！）
(2)移動絵本屋でくてく小原さん@ときがわ町
(3)「リルの家」の高橋さん@皆野町（初出店！）
(4)ラゴムカフェ新井遥菜さん@ときがわ町
(5)雑本のFull本屋&トキノキオク舎　風間夫妻@坂戸市
(6)本屋ときがわ町 ioffice店

●比企起業大学おうち起業部　講師ずこち先生による「LINE公式アカウント入門」

比企起業大学大学院に、現在在学中のずこちさんが「LINE公式アカウント入門」講座をしてくださいました。満員御礼の大人気講座となり、参加者の方々は、メモを取ったり、質問したりと、真剣な表情で受講していました。塾講師の経験もある、ずこちさん。話も上手で、とても楽しく学ぶことができました！

●カザマスター@坂戸市の「木の本づくり」ワークショップ

建具屋さんの袴田さん（比企起業大学大学院2期生）が作ってくれた製本機で、一つ一つ丁寧に作成していきます。表紙はなんと木でできているんです！出来上がった時は「お～！」と皆の歓声が！

●「本屋ときがわ町」に来てくれた人をご紹介！

・ノリコさん（比企起業大学21春）：焚き火を設置してくれました！皆の憩いの場に。
・まゆみさん（比企起業大学21春）：LINE講座に参加し、自身の事業のアンケート実施も！さすがの行動力です！
・リエさん（比企起業大学21春）、山なおさん（比企起業大学大学院3期生）、トシ姉さん（比企起業大学21秋）、浅沼さん（比企起業大学22秋）、宮崎さん（比企起業大学22秋）、可沼さん（比企起業大学22秋）：LINE講座に参加してくださったり、しるし土本を買ってくださったり、片づけを手伝ってくださったり……。比企起業大学の皆さん、本当にありがとうございます！
・神山さん@ときがわ町：ランチ「タコライス」を買いに来てくれました！
・ 920さん（比企起業大学大学院4期）：山から降りて、差し入れと一緒に来て下さいました！
・法政大学グローバルMBA学生さん達：しるし土本も買ってくれました。同日行われている流鏑馬も見学。
・向井さん（比企起業大学22秋）：制作中の「比企起業大学の提灯」「和太鼓演奏」楽しみです！
・風間さんのフォロワーさん：風間さんと私の共著をわざわざ買いに来てくださいました！嬉しい！

トキノキオク舎通信vol.8
トキノキオク旅を定期的に開催しています！

こんにちは！比企起業大学大学院3期生の風間ユカです。トキノキオク舎として、比企地域に残る小さな伝統行事や風習を、楽しく、分かりやすく、伝える活動を展開中！
昨年末から始めていた、比企地域のまちあるき「トキノキオク旅」。今年より毎月第3木曜日に実施することとなりました。女性限定、定員3名の初心者でも参加しやすい内容となっています。

1月19日(木)は、小川町駅周辺の「路地裏」を巡りました。“歩きだからこそ見えてくる景色や歴史がある“。そんなディープな小川町をご案内しました。コロッケを食べながら歩いたり、偶然近所の方が昔のことを話してくれたり……。ゆるーく2時間くらい歩きます。ゆる旅の最後は、地元古民家カフェでおいしいランチを食べながら、旅の振り返りや感想などおしゃべり。
トキノキオク旅の情報は、Instagramにて！お気軽にご参加ください。

トキノキオク舎
Instagram
(@tokinokiokusha)

（トキノキオク舎　風間ユカ）

トキノキオク舎

起業メンター岡村さんとの「事業相談会」を実施しました。

2023年1月11日（水）14時～17時30分@iofficeで、起業メンター岡村さんとの「事業相談会」を実施しました。岡村さんは「新規開拓」の専門家で、「事業の仕組み化」に長けた方です。事業相談に対するフィードバックは、愛ある温かさはありますが、正直、厳しいご指摘もあったと思います。

今回、そんな岡村さんに比企起業大学のメンバーが、1人30分の時間内で、自身の事業について相談を行いました。4名の相談内容の中から、私自身も多くの学びを得ました。差し支えのない範囲で、メモをさせていただきます。

・(実績がない内)コンサルタントは、自分の持ってるノウハウを、全て公開すべき。
・お客さまに「この人は、まだ何か持っている」と思ってもらう。
・Googleが分かるよう1つのフォルダに「目次」形式でいれる。
・Googleに嫌われた時の保険に、メルアドとFaxデータを持っておく。
・大きい網（例：ヤフオク、メルカリ）を投げて、小さな魚を捕る。
・紹介してもらった感謝の表現では、お礼する「媒体×言葉」を変えていく。
・お金をかけずに、アイデア、見た目、センスで、高級感を出す。
・狭い地域なら、紙媒体の方が届きやすい。
・「ヒト」「モノ」「コト」どれで売るのか。
・神様、世の中は「自分にだけは甘い」と考える。

比企起業大学では、卒業後もこのように様々な起業に関する学びの場を設けております。岡村さん！ときがわ町までありがとうございました！

「本屋ときがわ町」の「これまで」と「これから」

2022年11月から、風間さん、ずこちさん（比企起業大学大学院6期生）に助言を頂きながら、「本屋ときがわ町 v.2」構想を考えています。2019年4月から、2022年12月まで、毎月1回開催し、45回目となりました。2023年1月からは「本屋ときがわ町 v.2」として、本屋ときがわ町をリニューアル！

Version2として、以下をバージョンアップ！
・より「ミニ起業家が集う場」になる！
・毎回、最大6名の「ミニ起業家」が出店。
・出店内容は、本にこだわらず色々（飲食、物販、イベント、ワークショップ等）OK。
・比企起業大学のアラムナイ（卒業生）達のテストマーケティングの場としても活用。
・いずれは「地域でミニ起業したい人（プレ起業家）」たちに、お客さんとして、参加してもらう。
・その人たちには「FBグループ」にも参加してもらい、オンラインでのつながりを保つ。
・いずれは地域でミニ起業したい「プレ起業家」と、既に地域で活動している「先輩ミニ起業家」が、集える場にしたい。
＝＝＝
詳細は、風間さんが作ってくれた「本屋ときがわ町」FBグループ内で、共有していきます。
Version2を共に作って下さる方々のご参加をお待ちしています！

BOOK TOWN TOKIGAWA

本屋ときがわ町
Facebookグループ

【イベント情報】
第４７回「本屋ときがわ町」を開催します！

日時：2023年2月19日（日）10時～15時
場所：起業支援施設ioffice（ときがわ町役場本庁舎前）

毎月第3日曜日は、「本屋ときがわ町」！
・出店者も、募集中！（出店料550円）
・気軽に、本屋のみ見に来て下さることも可能です。
・イベント参加の場合は、別途、参加費が必要になります。

本屋ときがわ町の
詳細はコチラ→

◎ときがわ町起業支援施設　iofficeでの「有料起業相談」のお申込みについて

「ときがわカンパニー」のブログに、「代表　関根の大まかなスケジュール」が出ていますので、そちらを確認の上、「フォーム」からお申し込みください。（1回　約1時間　3,300円。 比企起業大学・大学院　関係者は、1回1,100円）
24時間、365日　いつでもお問合せ可能です。

おわりに

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。
次は第59号で活動を報告します。お楽しみに！（編集：トキノキオク舎　風間ユカ）

ときがわカンパニー代表
関根雅泰のLINE@です。
もしよかったら、
友達登録をお願いします。